

平成26年度施策評価シート(平成25年度実施事業)

施策名	公園・緑地	施策コード 4-1-2	作成主管課	都市計画課
			関係課	商工観光課 管理課

総合計画後期基本計画の内容 ※H24.2月策定

政策体系	政策	第4章 自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕
	小政策	1 だれにもやさしく、潤いのある生活環境を整えます
現況と課題	<p>本市は、笠間県立自然公園、吾国愛宕県立自然公園など緑豊かな環境を有し、こうした環境を背景に、芸術の森公園や総合公園、北山公園、つつじ公園、運動公園など多種多様な公園が整備され、観光やスポーツ・レクリエーションなどを通じたさまざまな交流の場として、多くの市民や来訪者に親しまれています。</p> <p>本市ではこれまで、だれもが安心・安全に利用できるよう老朽化した公園施設の改修やバリアフリー化の推進、さらには、災害時の避難場所としての機能確保などに努めてきました。また、市民生活の身近な公園となるよう笠間市都市公園グリーンパートナー制度を創設し、地域の自主的な維持管理体制を推進してきました。しかしながら、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被害を受け、防災活動の拠点としての公園等の必要性・重要性について改めて再認識したところです。</p> <p>今後は、市民と行政の協働による緑豊かな自然環境の保全と活用を図るとともに、東日本大震災を教訓とした、防災機能を有した公園の配置やバリアフリー化等により、市民の健康が増進されるよう癒しの空間づくりを進めていく必要があります。</p>	
施策目標	災害時における避難場所としての機能強化やバリアフリー化を推進するとともに、地域の憩いの場となるよう市民と行政の協働による維持管理体制を構築します。	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	<ul style="list-style-type: none"> 笠間芸術の森公園において、来場者に対するアンケート調査を実施した所、軽食等の飲食販売施設の設置要望が多かった。 一般公園(開発行為による公園)において老朽化した遊具の撤去・補修要望がある。 北山公園において、指定管理者が来場者に対するアンケート調査を随時実施した結果、公園全体的に施設や維持管理等概ね好評である。
-------------	--

(1) 目標指標1

市民実感性指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
公園が地域の憩いの場になっていると感じている市民の割合	市民実感性	35.830	39.360	35.940			
	加重平均値	2.220	2.328	2.243			
当施策を重要と感じている市民の割合	重要度		85.570	86.350			
	加重平均値		3.358	3.291			

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
市民1人当たりの公園面積	目標値	m ²		8.93	8.93	9.24	9.24	9.31
	実績値	m ²	8.93	9.01	9.30			
	達成度	%		100.90	104.14			
	ベンチマーク							
市民と行政の協働による維持管理公園数	目標値	箇所		5	6	7	7	8
	実績値	箇所	3	4	4			
	達成度	%		80.00	66.67			
	ベンチマーク							
	目標値							
	実績値							
	達成度	%						
	ベンチマーク							

数値指標の考え方	指標設定の考え方	市民一人当たりの公園整備面積で把握する。 市民と行政の協働による維持管理体制(グリーンパートナー制度)締結公園数で把握する。
	目標値設定の考え方	岩間工業団地内公園の都市公園昇格の検討や、笠間芸術の森公園の整備推進による、都市公園法の目標値10m ² /人を目標とする。 市民による維持管理公園を、市内21都市公園の内運動公園等を除く16公園の半数を目標とする。

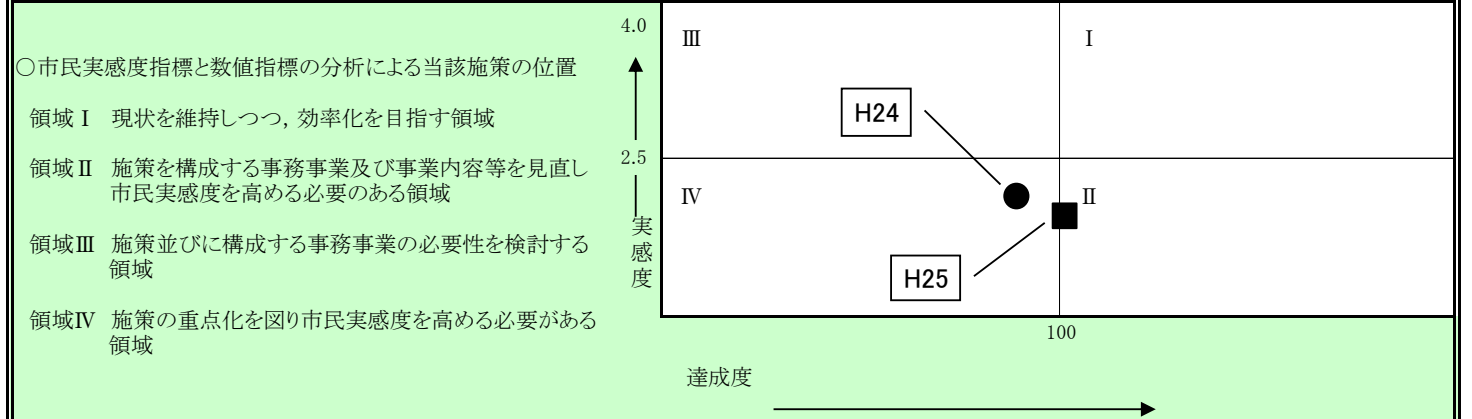
2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	<p>市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水や緑の大切さを理解し、自然環境を守る。 公園や緑地の維持管理に協力し、除草・清掃などを主体的におこなう。 各公園を利用し多彩な行事を自主的に実施する。
行政の役割	<p>市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境保全に関する意識の啓発を行う。 グリーンパートナー制度(維持管理体制)の啓発を行い、市民ともに都市公園の維持管理を行う。 笠間芸術の森公園等を活用し、観光やスポーツ・レクリエーションなどを通じたさまざまな交流を推進する。 市民や観光客が快適に利用できるように施設等の整備を行う。

3 平成25年度の取組状況

取組状況等	<p>取り組み内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度以降の公園施設の維持管理費の平準化を図るため、公園施設長寿命化計画を策定した。 指定管理及びグリーンパートナー制度による公園の維持管理。
-------	---

4 施策の評価(現状分析)



指標を分析した結果施策目標は達成されたのか

達成度評価	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理及びグリーンパートナー制度により継続的な公園の適正管理体制を維持できた。 笠間芸術の森公園の年間来園者数が90万人を突破した。
-------	--

施策目標を達成するための手段(事務事業)の構成は妥当か

構成事務事業の適正性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や観光客が快適に利用できるように施設を整備することは、構成事務事業は適正であり、事業の拡充を図る必要がある。
------------	--

平成26年度以降に残る課題、その要因として考えられること。

残された課題	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設長寿命化計画に則った公園施設の維持管理及び更新事業の事業化 老朽化した施設等の維持管理 グリーンパートナー制度の活用促進。
--------	---

5 今後の方向性

取組方針	<p>平成27年度に向けた施策方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園施設長寿命化計画による関係課との目標の共有化と、補助事業による事業化 市民と行政の協働による維持管理体制を推進する。
------	---

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果					補助区分	事業費(千円)			貢献度評価	
			成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度		
1	佐白山自然探訪推進事業	観光拠点である佐白山周辺を整備することにより、山麓公園や稲荷神社などを含めた回遊性と滞留時間の延長を図る。	建設・整備事業	利用者数	人	500	5,000	5,000	市単	1,712	13,556	6,180	10
2	愛宕山周辺整備事業	地域との連携を深めた「通年型観光拠点施設」として、指定管理者制度を活用し稼働率の向上を図る。	維持管理事業	稼働率(宿泊人数)	%	35	45	36	市単	14,108	15,408	20,791	5
3	北山公園管理事業	市民や観光客が北山公園の自然環境に親しみながら、観光レクリエーション及びスポーツ活動、健康増進に活用できるように園内の維持管理を行う。	維持管理事業	入園者数	人	162,691	210,000	154,335	市単	17,086	17,950	19,281	5
4	北山公園整備事業	市民や観光客が北山公園の自然環境に親しみながら、観光レクリエーション及びスポーツ活動、健康増進に活用できるように新池及び散策路等の整備を行う。	建設・整備事業	入園者数	人	162,691	210,000	154,336	国補助	5,880	31,479	13,300	9
5	つつじ公園管理事業	つつじまつり開催に向け、年間を通してつつじの剪定・伐採、消毒、除草等を行う。	維持管理事業	入園者数	人	60,596	65,000	45,637	市単	31,815	31,815	37,244	6
6	笠間・吾国・愛宕県立自然公園協議会事業	笠間市・石岡市・桜川市で協議会を構成し、県立自然公園の施設の修繕、ハイキングコース周知のためハイキング大会の開催等により、普及促進を図る。	維持管理事業	ハイキング参加数	人	100	48	98	市単	557	557	358	11
7	桜の再生計画事業	地域住民及び観光客のレクリエーション地域である愛宕山・佐白山周辺の桜を再生することにより、賑わいのある観光地域としての観光振興を図る。	維持管理事業	愛宕山桜まつり入込客数	人	0	26,600	25,500	市単	935	999	494	12
8	愛宕山南山展望台整備事業	・南山展望台眺望確保のための土地賃借面積測量業務委託 ・南山展望台眺望確保整備工事	建設・整備事業	愛宕山桜まつり入込客数	人	-	26,600	25,500	市単	-	1,350	-	11
9	あじさい公園管理事業	土地開発基金で所有する公園用地を行政財産へ買戻し後、公園内の老朽化した休憩施設と東屋の解体工事を実施する。	維持管理事業	つつじまつり入込客数	人	-	48,132	45,637	市単	-	7,968	2,604	休廃止
10	公園施設管理事業	管理課所管都市公園(18箇所)及び管理地等(17箇所)について、除草・清掃作業・殺虫剤散布・その他維持管理を行う。公園が、近隣住民の憩いの場となる距離にあるため、誰もが訪れやすく利用しやすい環境を整える必要がある。	維持管理事業	修繕件数	件	7	5	22	市単	8,572	6,864	19,306	1
11	都市緑化推進事業	都市緑化推進期間(10月)に、県などと共催で都市緑化祭(秋1回)を実施する。都市緑化祭を通じて、市民に広く緑化推進を普及させるためのイベントを実施する。	政策的事業	イベント参加者数	人	1,600	1,800	2,060	市単	134	172	147	7
12	笠間芸術の森公園管理事業	茨城県が整備した笠間芸術の森公園について笠間市が指定管理者となり、公園使用許可等の業務を含めた公園管理業務一式を行っている。	維持管理事業	入園者数	人	663,000	650,000	923,811	県補助	94,699	101,427	101,334	3
13	都市公園長寿命化計画策定	公園施設の計画的な維持管理の方針を定め、安全性確保と機能保全を図り、維持管理費の平準化を図るための計画を策定する。	計画策定事務	計画策定	箇所	-	-	23	国補助	-	-	6,122	1
14	佐白山山麓公園整備事業	佐白山の山麓公園は、昔から市民や観光客の憩いの公園であったが、近年古木が目立つため、枯木の伐採や新たに植栽を行い春は桜、秋はもみじを楽しめる公園になるよう整備を実施する。	建設・整備事業	つつじまつり入込客数 日動美術館入館者数	人 人	-	-	45,637 30,000	市単独	-	-	2,415	10
15	愛宕山見晴らしの丘整備事業	愛宕山ハイキングコース内の「見晴らしの丘」を整備し、来訪者が休憩しながら眺望を楽しめる憩いの場を提供する。 ・見晴台 1基	建設・整備事業	入込観光客数 フォレストハウス案内所利用者数	人 人	-	-	3,350,000 12,000	県補助	-	-	6,080	9
16	社会資本整備総合交付金事業 笠間芸術の森公園及び愛宕山周辺地区都市再生整備事業	歴史的資源・芸術・伝統文化をはじめ、自然環境を背景とした多くの観光資源に恵まれた環境拠点として、人と環境にやさしい観光基盤整備を行う。	建設・整備事業	地場産材を活用した広場整備 歩道景観整備	箇所 m	-	-	-	国補助	-	-	-	3
17													
18													
事業費合計										175,498	229,545	235,656	

シート1 施策構成事務事業目的直結度評価

施策名 公園・緑地



法定受託事務(義務的事業に分類)

事務事業の成果基準の説明

